

広報すずか SUZUKA

令和6年(2024年)

1/5

No.1643

特集

みんなあつまれ! 子育て支援センターりんりん



「子育て支援センターりんりん」の園庭で遊ぶ子を見守るお父さんとお母さん。

多くの親子が訪れる”りんりん”は、たくさんの笑顔であふれています。



©手塚プロダクション

鈴鹿市マスコットキャラクター

ベルデイ

さあ、**鈴鹿。**
きつと
もつと

海あり、山あり、匠の技あり



みんなあつまれ！ 子育て支援センターりんりん



子育てしやすいまちを目指す鈴鹿市。その拠点となるのが、12月1日に移転オープンした「子育て支援センターりんりん」です。「りんりん」は、平成16年の開所以降、小学校入学までの子どもと保護者が一緒に楽しく遊んだり、交流したりできる場として、皆さんに愛されてきました。また、近くに親族がいないことで不安を感じている方や、子育てで悩みを抱えている方などの相談も受けてきました。

天名公民館・天名地区市民センターとの複合施設としてオープンした「りんりん」。温かみのあるランチルームが設けられるなど、施設全体をパワーアップさせ、子どもたちにとっても、保護者の方にとっても、さらに利用しやすい施設となりました。

新「りんりん」は、昨年11月に全線開通した中勢バイパス御菌ランプ付近に立地し、アクセスは抜群。

未来を担う子どもたちが健やかに育つ拠点として、多くの皆さんが今日も集います。

“りんりん”でやってみよう！

楽しく遊ぼう！
施設内には、いろいろな遊具やおもちゃがあり、安心して遊べる環境が整っています。

子育て情報を入手しよう！
スタッフや館内の掲示板などから、子育てに関するさまざまな情報を得ることができます。

交流しよう！
保護者同士で子育ての情報交換ができます。また、他の保護者や子どもと一緒に仲良く遊べます。

“りんりん”では、さまざまなイベントを行っています。イベントについて詳しくはりんりんだよりをご覧くださいね！

気軽に相談してみよう！
保育士や保健師のスタッフが、日頃の子育ての悩みや不安などの相談に応じます。



保育師 益川 雅代

新 子育て支援センターりんりん

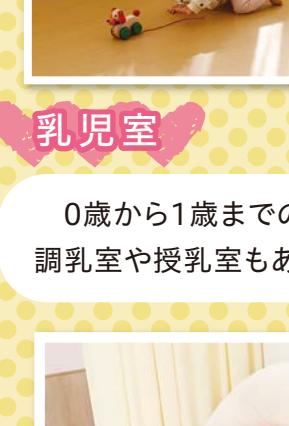
- 小学校入学までの子どもと保護者の方、妊婦の方
- 9時30分～16時30分
- 日・月曜日、第2火曜日、祝日
- 年末年始（12月28日～1月3日）
- 御菌町5306（C-BUS天名小学校 徒歩8分）
- ☎ 372-3303 相談電話 ☎ 372-3338

遊んでみようよ！りんりん

“りんりん”で待っています！



11時と14時30分に「ふれあい遊び」や「手遊び」があって、楽しいよ！



所長 細谷 梨子

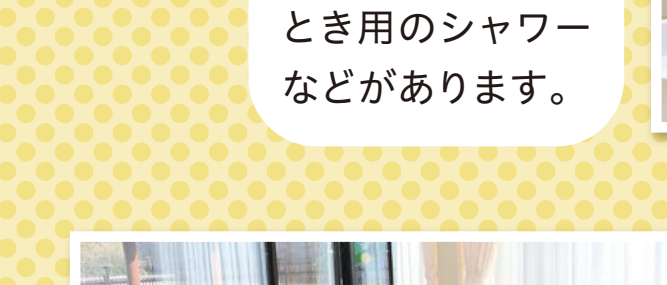
乳児室
0歳から1歳までの子どもが遊ぶお部屋です。調乳室や授乳室もあります。

園庭
ゴムチップ材でできた地面の園庭。安全に遊べるよ。



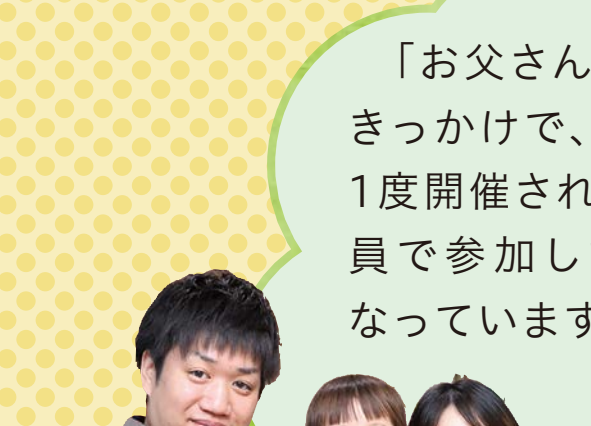
授乳室
カーテンで仕切りができる授乳室。落ち着いて授乳ができます。

子どもトイレ
天窓から光が差し込む明るいトイレです。おむつ交換台や汚れたとき用のシャワーなどがあります。



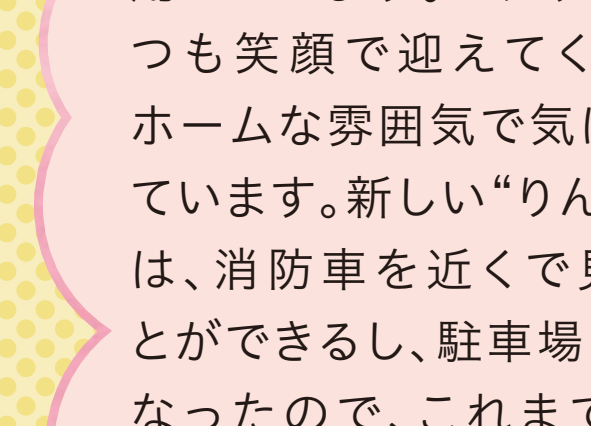
ランチルーム
ランチルームでは、食事やおやつを食べられます。一日をゆったりと過ごせるよ。

「お父さんも遊ぼうデー」に参加したことがきっかけで、利用するようになりました。月に1度開催されるこのイベントには、毎回家族全員で参加していて、今では一家の楽しみになっています。「りんりん」では、同年代の子と遊んだり、歌や音楽を楽しんだり、家とは違った様子を見ることができます。来るたびに子どもの成長を感じられるので、うれしいですね。



白井翔梧さん・葵子さん・理絵さん

“りんりん”は、コロナ禍で外出ができず、子育てに困っていたときから利用しています。スタッフの皆さんがいつも笑顔で迎えてくれるし、アットホームな雰囲気です。新しい“りんりん”は、消防車を近くで見ることができるし、駐車場も広くなったので、これまで以上に利用したいですね。



表野衣余さん・初於さん

こんなイベントやってるよ！

詳しくはりんりんへ

赤ちゃん広場 月1回 要予約

0歳の子どもをもつ方にオススメするのは、初めての方でも参加しやすい雰囲気の「赤ちゃん広場」です。ふれあい遊びや交流会があり、楽しみながら同じ月齢の子同士、保護者同士が仲良くなれます。



お父さんも遊ぼうデー 月1回 要予約

子育て中のお父さんたちが集まる「お父さんも遊ぼうデー」。土曜日に開催するこのイベントは、「お父さんが多いので参加しやすい」や「他の親子と交流できてよかった」と大好評。

子育て仲間を見つけてみませんか。



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年の12月1日、これまで皆様にご利用いただきおりました「子育て支援センターりんりん」を、御菌町に移転オープンさせていただきました。オープニングイベントには、たくさんの親子の皆様にお越しいただき、子どもたちの笑顔から、パワーをいただいたところです。

本市では、「すずこまんなかプロジェクト!」をはじめ、未来を担う子どもたちが元気いっぱい成長できるように取り組みを積極的に行っております。

今後も子どもや子育てにやさしいまちを目指して取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



鈴鹿市長 末松 則子

確定申告について お知らせします

間もなく令和5年分の確定申告が始まります。申告書は自身で作成し、国税電子申告・納税システム(e-Tax)または郵送などで提出してください。



申告と納税の期限

所得税及び復興特別所得税・贈与税

3月15日(金)

消費税及び地方消費税

4月1日(月)

※所得税・消費税及び地方消費税の納税は、便利な口座振替をご利用ください。

確定申告会場

と き **2月13日(火)～3月15日(金)**

(土・日曜日、祝日を除く)

9時～17時

(受付16時まで)

ところ **イオンモール鈴鹿2階**

イオンホール(庄野羽山4-1-2)

入場整理券が必要です

会場の混雑緩和のため、入場には「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は会場当日配布します。なお、LINEアプリを使えば、事前に入手できます。

※入場整理券の配布状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

※LINEアプリを使ったオンラインでの事前発行の開始時期については、国税庁ホームページをご覧ください。

ご注意ください

- ・ 9時から10時までの間、会場へは専門店街「南入口」のみ入場できます。
 - ・ 2月16日(金)から3月15日(金)までは、鈴鹿税務署で申告相談は行いません。
 - ・ 2月15日(木)まで、および3月18日(月)以降(土・日曜日、祝日を除く)は、鈴鹿税務署で申告相談を行います。なお、1月4日(木)以降は、「入場整理券」が必要です(電話などで予約をされた方は除く)。
 - ・ 確定申告会場では、基本的にご自身のスマートフォンで申告していただきます。来場の際には、事前にマイナポータルアプリをインストールしてください。また、「源泉徴収票などの申告書作成に必要な書類」、「スマートフォンおよびマイナンバーカード(※)」が必要になりますので、準備をお願いします。
※マイナンバーカードの発行時に設定した次のパスワードも必要です。
- 署名用電子証明書(英数字6桁～16桁)
 - 利用者証明用電子証明書(数字4桁)

自宅のパソコン・スマートフォンからe-Taxで申告を!

自宅のパソコンやスマートフォンで確定申告ができるe-Taxをぜひご利用ください。e-Taxの送信は、①マイナンバーカード方式、②ID・パスワード方式の2つの方式があります。

①マイナンバーカード方式

マイナンバーカードを使ったe-Taxの送信方式です。マイナンバーカードとマイナンバーカード読取対応のスマートフォンが必要です。

②ID・パスワード方式

税務署で発行したIDとパスワードを使用したe-Taxの送信方式です。

ID・パスワード方式は暫定的な対応ですので、早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。



令和5年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要な主な方

令和5年中に事業、農業、不動産所得のある方や各種所得の合計額(譲渡所得や山林所得を含む)が、所得控除(扶養控除、基礎控除など)の合計額を超える方

給与所得のある方で令和5年中に	給与の収入が2,000万円を超える方
	年末調整済の給与以外の所得の合計額が20万円を超える方
公的年金等の収入のある方で令和5年中に	給与を2カ所以上からもらっている方
	同族会社の役員などで、その会社から給与のほか、貸付金の利子、土地などの賃貸料の支払いを受けている方
公的年金等の収入のある方で令和5年中に	公的年金等の収入金額が400万円を超える方
	公的年金等にかかる雑所得以外の所得金額が20万円を超える方

消費税及び地方消費税の申告について

以下のいずれかに該当する方は、消費税および地方消費税の申告が必要です。

- ・ 基準期間(令和3年)の課税売上高が1,000万円を超える事業者など
- ・ 令和5年中に適格請求書(インボイス)発行事業者の登録を受けた事業者など



計算方法など詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

令和5年分の贈与税の申告が必要な方

以下のいずれかに該当する方は、贈与税の申告が必要です。

- 年間110万円を超える財産の贈与を受けた方
- 次の特例の適用の対象となる贈与を受けた方



- ・ 配偶者控除(控除額2,000万円)
- ・ 相続時精算課税(特別控除額2,500万円)
- ・ 住宅取得等資金の非課税

贈与の時期	非課税限度額	
令和5年1月1日～12月31日	省エネ等住宅	左記以外の住宅
	1,000万円	500万円

問合せ 鈴鹿税務署(個人課税第一部門) ☎382-0353(ダイヤルイン)

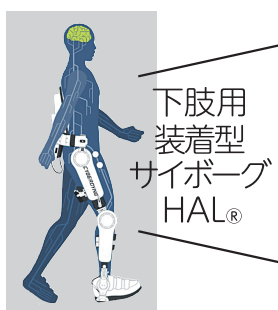
装着型サイボーグHAL®をご存じですか？

けがや病気で身体を動かすことが難しくなった方の「もう一度動かしたい」、「車椅子から立ち上がって歩きたい」などの願いを叶える装着型サイボーグHAL®の専門プログラムの助成を受けることができます。



装着型サイボーグHAL®って？

HAL®とは、手や足を動かしたいと考えたときに、脳から出る信号をセンサーで感知し、動きにくくなった部分をアシストして動かす世界初の装着型サイボーグです。



単に動きをアシストするものではなく、脳神経系とつながり、意思に従った動作をサポートするため、身体機能の維持・向上を促進することが期待されます。

HAL®による機能向上の流れ

障がいのある方が身体を動かそうとする

身体を動かそうとすると、動作意思を反映した信号が脳から筋肉へ伝達されます。

HAL®が信号を読み取り意思どおり動く

脳から筋肉への生体電位信号(微弱な信号)をHAL®が読み取り、装着者がどう動きたいかを認識し、各関節のパワーユニットが意思に従った動作を実現します。

身体機能の維持・向上が促進されます

HAL®を使い、生体電位信号に基づく運動を繰り返し行うことで、身体機能の維持・向上や自立度を高めます。

専門プログラムの助成を受けられます

本市では、鈴鹿ロボケアセンターと連携し、CYBERDYNE(株)が開発した装着型サイボーグHAL®を利用した市民向けの専門プログラムに対して、助成を行っています。

対象 上肢、下肢、体幹または移動機能障害1～3級の身体障害者手帳をお持ちの方

※すでに制度を利用された方は対象になりません。

助成内容 ①90分×10回(自己負担5,000円/回)

②60分×10回(自己負担3,000円/回)

※障がいの内容に応じて①か②のどちらかの助成が受けられます。

申込み 身体障害者手帳を持って、障がい福祉課へ

※初回カウンセリング(有料2,000円)の結果によって、専門プログラムの実施の可否が決定します。

※トレーニングの場所は、鈴鹿ロボケアセンター(株)(岸岡町1001-1鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス内)です。

小さな子どもも利用できます

HAL®は、さまざまな機種が開発され、小さな子どもでも専門プログラムを実施できるようになり、5歳の子どもがトレーニングをした実績もあります。

脳性まひなどによる運動機能障がいのある子どもにも利用することができますので、ぜひ一度体験してみてください。



こちらが 情報局

認知症のひと 家族の会のつどい

「家族の会」鈴鹿地区会
下野和子 ☎370-4620

対象/本人、家族、関心のある方など
いつでも とき/1月10日(水)13時～15時
ところ/牧田コミュニティセンター
内容/悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料/100円

第22回生き生き健康講座

国立病院機構 鈴鹿病院
☎378-1321

とき/1月31日(水)13時～14時40分
ところ/鈴鹿病院(加佐登3-2-1)
内容/「人生会議」についての講演、健康チェック、各種相談 参加料/無料 申込み/不要

第2回講演会

「親亡き後を考える」

亀山親亡き後を考える会:つむぐ
oyatumugu@gmail.com

対象/障がい者(児)・家族・支援者 とき/2月10日(土)13時から
ところ/亀山市文化会館(亀山市東御幸町63)
内容/障がいのある子の自立支援、生活と住まい 講師/渡辺伸さん
参加料/無料 申込み/電話(☎090-8738-1284)または電子メールで

うつ・心神不安定・ 自信喪失の方の相談室

重田 ☎372-1951

内容/仕事関係や人間関係など、悩みを持つ方の相談を受け付けています。企業勤務、大学講師の経験を生かし、精神的なバックアップやアドバイスをします。相談料/無料 ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

文学講座「源氏物語」と「枕草子」 の名場面を読む

栄公民館 ☎387-0452

とき/1月23日(火)・30日(火)13時30分～15時(原則両日参加)
ところ/栄公民館
内容/講師の朗読で、2つの古典文学を学びましょう。講師/河原徳子さん(日本文学研究家)
参加料/無料 申込み/1月5日(金)から、電話で ※栄公民館区内の方を優先します。

囲碁サークル会員募集

池田 ☎090-8735-7293

対象/どなたでも とき/毎週火曜日13時～16時
ところ/飯野公民館 料金/年2,000円
内容/地域一を誇る高段者ぞろいの飯野で、楽しく対局時間を過ごしましょう。 ※リーグ戦もあります。

鈴鹿練成会 柔道教室 生徒募集

川崎洋平 ☎090-7609-2450

☎384-3741

対象/どなたでも とき/火・木・土・日曜日19時～21時
ところ/市武道館ほか
内容/元気に楽しく、そして強く。礼法と受身を身につけて相手を思いやる気持ちと強い体を作ろう。申込み/電話またはホームページ(鈴鹿練成会で検索)で 会費/3,000円(2カ月)※ただし中学生以上の経験者は5,000円(6カ月)

鈴鹿市民歩こう会 参加者募集

鈴木利昭 ☎080-1611-9264

とき/1月14日(日)(雨天時は21日(日))
集合/白子新生公園(白子駅前3016-8)9時15分
内容/鈴鹿海岸を歩く(7km) 参加料/300円(当日徴収) ※弁当持参。初心者歓迎します。

桜の森カフェ

桜の森白子ホーム
☎373-4650

対象/どなたでも とき/1月21日(日)13時～15時
ところ/桜の森白子ホーム(南玉垣7300-2)
内容/頭と身体を使った運動で楽しく認知症を予防しましょう。 参加料/200円

チャイルドラインチャリティ映画 「夢みる小学校」

NPO法人こどもサポート鈴鹿
☎383-1322

とき/2月4日(日)①10時30分から(未就学児可)、②13時30分から
ところ/男女共同参画センター ホール
内容/子どもの主体性を信じ、一人一人の個性を尊重した学校を追ったドキュメンタリー映画 参加料/大人1,500円、小学生以上1,000円 申込み/電話で ※参加料の一部はチャイルドヘルプラインに寄付します。

若者の気持ちが分かる講座

若者就業サポートステーション・みえ
☎059-271-9333

対象/無職の子どもを持つ家族 とき/1月22日(月)10時～12時
ところ/アスト津3階(津市羽所町700)
内容/聴き方・伝え方を中心にしたコミュニケーションレッスン 参加料/無料 申込み/電話で

歌って元気倶楽部

山口智美 ☎090-5625-4525

対象/60歳以上 とき/1月19日(金)13時30分～14時30分
ところ/神戸コミュニティセンター
内容/童謡、歌謡曲に合わせて歌ったり体を動かしたりして脳を活性化します。 参加料/500円

不動産開業セミナー開催

(公社)三重県宅地建物取引業協会
☎059-227-5018

対象/宅建業開業を目指している方 とき/2月15日(木)13時30分から
ところ/三重県不動産会館(津市上浜町1-6-1)
内容/入会のメリット、開業資金の融資制度、開業体験談 参加料/無料 申込み/2月13日(火)までに電話で

プロギング参加者募集

プロギングみえ(三重県SDGs推進パートナー)
木村 ☎090-9948-6597

とき/1月20日(土)8時～9時30分(雨天中止) 集合/桜の森公園(南玉垣町3500-5)
内容/仲間と一緒に、ジョギング(ウォーキング)しながらゴミ拾いをするNEWフィットネス 持ち物/軍手(またはトング)、ゴミ袋 参加料/無料 申込み/1月13日(土)までに、電話またはショートメール(SMS)で

屋根・外壁塗り替えセミナー

(一社)市民講座運営委員会
☎0120-689-419

対象/どなたでも とき/1月23日(火)・26日(金)9時45分～12時
ところ/鈴鹿商工会議所別館(飯野寺家町816)
内容/塗装工事の前に消費者が知っておくべき知識を動画で分かりやすく学びます。 参加料/無料 申込み/電話で

大学通信教育 春季合同入学説明会

(公財)私立大学通信教育協会 ☎03-3818-3870

↑ <https://www.uce.or.jp/>

対象/高校生以上 とき/1月28日(日)11時～16時
ところ/名古屋サンスカイルーム(名古屋市中区錦1-18-22 名古屋ATビル2階)
内容/参加各校の相談コーナーで、講義内容や受講手続きなどを直接相談できます。 ※申込不要・入場無料・入退場自由。詳しくはホームページで

今回の募集は3月5日号掲載分です

●原稿規格/タイトル15文字程度
●本文80文字程度

●申込み/1月22日(月)から26日(金)までに、ファクスまたは電子メール(☎382-2219 ☒johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情報政策課へご連絡ください。

●注意事項/営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。

※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。

※同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限ります。

お知らせ

鈴鹿亀山地区広域連合 第9期介護保険事業計画案への意見募集

鈴鹿亀山地区広域連合
☎369-3204 📠369-3202
📧skkaigo@mecha.ne.jp

令和6年度から8年度までの3年間の介護保険事業の事業量、保険料基準額およびサービスの供給量確保のための方策などを明らかにする第9期介護保険事業計画案を取りまとめましたので、意見を募集します。

対象 鈴鹿市または亀山市に在住・在勤・在学の方

募集期間 1月5日(金)~2月4日(日) (当日消印有効)

閲覧場所 鈴鹿亀山地区広域連合介護保険課、鈴鹿市長寿社会課、亀山市地域福祉課、鈴鹿亀山地区広域連合ホームページ(📌<https://www.suzukakameyama-kouiki.jp/>)

提出方法 件名「鈴鹿亀山地区広域連合第9期介護保険事業計画案に関する意見」、住所・氏名(ふりがな)・勤務先または通学先(鈴鹿市・亀山市以外に在住の方のみ)・意見を記入の上、直接、郵送、ファクスまたは電子メールで鈴鹿亀山地区広域連合介護保険課(〒513-0801 神戸1-18-18市役所西館3階)へ

※提出された意見は、個人が特定できないように類型化してまとめ、回答と合わせて鈴鹿亀山地区広域連合ホームページにて公表します。個別の回答はしません。

【お詫びと訂正】鏡や水銀体温計の処分方法にご注意を

廃棄物対策課 ☎382-7609 📠382-2214

鏡や水銀体温計は有害ごみです。無色透明(中身が見える)の袋に入れて「有害ごみ」の収集日に出してください。

※広報すずか12月20日号10ページ「環境館」で、鏡や水銀体温計の処分方法の記載に誤りがありました。お詫びして訂正します。

計画(案)などへの意見募集

対象

- ・市内に在住・在勤・在学の方
- ・本市に納税義務を有する方
- ・本案に利害関係を有する方

募集期間 1月9日(火)~2月9日(金)(当日消印有効)

閲覧場所 各担当課、総務課(市役所本館4階)、地区市民センター、市ホームページ

提出方法 各提出件名、住所・氏名・意見を記入の上、直接、郵送(〒513-8701 住所不要(宛名は担当課宛)当日消印有効)、ファクスまたは電子メールで、担当課または直接地区市民センターへ

※提出された意見は、個人が特定できないように類型化してまとめ、回答と合わせて市ホームページなどで公表します。個別の回答はしません。

※本案に直接関係のない意見については、一般的な市への意見として取り扱います。

◆鈴鹿市公共施設等総合管理計画 改定版(案)

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040
📧sogoseisaku@city.suzuka.lg.jp

平成27年に、公共施設などの現状や課題を把握し、長期的な視点を持って総合的かつ計画的に管理するため「鈴鹿市公共施設等総合管理計画」を策定し、現在、改定作業を行っています。

その改定版(案)がまとまりましたので、意見を募集します。

担当課 総合政策課(市役所本館6階)

提出件名 「鈴鹿市公共施設等総合管理計画 改定版(案)への意見」

◆鈴鹿市公共建築物個別施設計画 改定版(案)

公共施設政策課 ☎382-9005 📠382-8188
📧kokyoshisetsuseisaku@city.suzuka.lg.jp

「鈴鹿市公共建築物個別施設計画」は、上位計画となる「鈴鹿市公共施設等総合管理計画」を実践に移すために、令和2年に策定した計画で、現在、4年ごとの改定作業を行っています。

その改定版(案)がまとまりましたので、意見を募集します。

担当課 公共施設政策課(市役所本館10階)

提出件名 「鈴鹿市公共建築物個別施設計画 改定版(案)への意見」

第6回鈴鹿市高齢者福祉計画策定委員会の傍聴ができます

長寿社会課 ☎382-9886 📠382-7607

とき 2月8日(木)13時30分から

ところ 市役所本館12階 1201会議室

内容 第10次鈴鹿市高齢者福祉計画(2024~2026年度)の策定に関する検討など

定員 5人(希望者多数の場合は抽選)

申込み 当日13時から13時25分まで会場で受け付け

雨水排水路の調査

河川雨水対策課 ☎382-7614 📠382-7612

鈴鹿市下水道事業(雨水)計画区域内で、調査業務受託業者が水路や雨水管の排水能力を調べるための調査を行います。

とき 1月中旬~6月末

※安全に配慮したうえで、道路上で作業を行います。

※調査実施者は、市が交付する身分証明書を携帯しています。

市フルタイム会計年度任用職員募集(令和6年4月1日採用)

人事課 ☎382-9037 📠382-2219

◆事務1、事務2、事務3、用務員、施設管理員、業務員

申込み 1月5日(金)から17日(水)まで(必着)に、「フルタイム会計年度任用職員採用試験申込書」を直接または郵送で人事課(〒513-8701 住所不要 土・日曜日、祝日を除く8時30分~17時15分)へ

○第一次試験

とき 1月27日(土)9時から

ところ 市役所本館12階 会議室

内容 適性検査、事務能力基礎試験(教養試験)

※第二次試験として個別面接試験を行います。詳しくは、第一次試験合格者に通知します。

◆児童厚生員、司書、子育て支援総合コーディネーター、婦人相談員、虐待対応専門員、保健師・看護師、手話通訳、土木、管理栄養士、養護

申込み 1月5日(金)から2月7日(水)まで(必着)に、「フルタイム会計年度任用職員採用試験申込書」、「面接カード」を直接または郵送で人事課へ

○試験

とき 2月17日(土)または18日(日)

※詳しい時間は、各受験者に通知します。

ところ 市役所本館12階 会議室

内容 個別面接試験

◆募集職種一覧

募集職種(人数)	主な業務内容	受験資格
障がい者(児)支援員 5人程度	障がい者先遣隊などでの一般事務業務	障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳など、または精神障害者保健福祉手帳)の交付を受けている方 パソコン操作入力・検算などができる方
事務員 若干名	窓口で出先機関などでの一般事務業務	パソコン操作入力・検算などができる方
事務員 1人程度	窓口でのマシントラックカードの交付などに関する業務	パソコン操作入力・検算などができる方
事務員 4人程度	地区市民センター、学校または保育所などの事務・事務補助業務	普通自動車運転免許を取得済みの方
児童厚生員 2人程度	児童センターでの児童の健全育成事業など 児童の活動・児童への活動指導業務	①次の1~3のうちいずれかに該当する方 ②中学校・高等学校の教員となる資格(免許)のない方も取得済みの方 ③学校教育法の規定による次等以上の小学校で、社会福祉士、児童福祉士、社会士、社会学、社会学、社会学のいずれか取得済みの方 ④学校教員法の規定による高等学校もしくは中等教育学校で、児童福祉士、児童福祉士、児童福祉士、児童福祉士、児童福祉士のいずれか取得済みの方 ⑤児童福祉事業関係の学歴取得済みの方
施設管理員 2人程度	運動施設での施設の使用に関する業務	パソコン操作入力・検算などができる方 普通自動車運転免許を取得済みの方
児童 1人程度	図書館での司書および事務補助作業	図書館取得済みの方 パソコン操作入力・検算などができる方
子育て支援員 総合コーディネーター 1人程度	子ども相談窓口での子育て支援に関する業務	保育士資格または幼稚園教諭免許を取得済みの方 パソコン操作入力・検算などができる方 普通自動車運転免許を取得済みの方
婦人相談員 1人程度	DV相談窓口、女性に関する相談支援業務	保育士、幼稚園、または幼稚園の小学校・中学校・高等学校の教員となる資格(免許)のない方も取得済みの方 パソコン操作入力・検算などができる方 普通自動車運転免許を取得済みの方
虐待対応専門員 1人程度	児童虐待相談窓口および虐待防止に関する業務	社会福祉士、精神保健福祉士、保育士(幼稚園・小学校・中学校・高等学校)以上の専修学校専門課程、高等学校、高等専門学校、特別支援学校児童福祉専攻科卒業生に該当する方 普通自動車運転免許を取得済みの方
保健師・看護師 若干名	保健に関する相談・指導などの業務 保健師または看護師としての業務 管理に関する業務	保健師免許または看護師免許を取得済みの方 普通自動車運転免許を取得済みの方
手話通訳 1人程度	窓口での手話通訳および一般事務業務	①次の1~3のうちいずれかに合格する方 ②手話通訳検定試験(聴覚障害者用)合格者 ③手話通訳検定試験(聴覚障害者用)合格者 ④手話通訳検定試験(聴覚障害者用)合格者 ⑤普通自動車運転免許を取得済みの方
土木 1人程度	土木に関する技術的業務	学校教育法に定められた大学、大学、短大卒業、修業年限が2年以上の専修学校専門課程、高等専門学校、高等専門学校、特別支援学校建築科卒業生に該当する方 普通自動車運転免許を取得済みの方
管理栄養士 1人程度	学校給食の衛生管理、栄養管理、献立作成に関する業務	管理栄養士免許取得済みの方 パソコン操作入力・検算などができる方 普通自動車運転免許を取得済みの方
養護 1人程度	①学校給食の衛生・安全に関する業務 ②給食の納入業務に関する業務	養護師の免許を取得済みの方

※受験資格にある資格や免許など(障害者手帳を除く)は、3月31日までに、取得、卒業、または修了見込みの方を含みます。
※勤務時間など詳しくは、募集要項をご覧ください。

📣 お知らせ

鈴鹿市物価高騰対策 ものづくり企業等支援金

産業政策課 ☎382-7011 📠384-0868

原油価格や電気・ガス料金などの物価高騰の影響を受けた市内ものづくり企業に対し、事業継続に必要なエネルギー関連経費の一部を支援します。

対象のエネルギー 電気(特別高圧・高圧・低圧など)、ガス(LPガス・都市ガスなど)、石油関係(ガソリン・軽油・灯油・重油など)

対象 市内に事業所があり、令和5年4月1日から11月30日までに事業実施に使用した対象エネルギーいずれか1種類の経費の1カ月単位の支払い実績が、20万円以上である製造業、道路貨物運送業または倉庫業を営む中小企業、小規模企業者および個人事業主

支援金額 支払い実績額に応じて段階的に5万円から100万円までを支給

申込み 1月31日(水)17時まで(消印有効)に、申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、直接または郵送で産業政策課ものづくり産業支援センター(市役所別館第3 2階 〒513-8701 住所不要)へ

※要領や申請書などは、ものづくり産業支援センターまたは市ホームページで入手できます。

問合せ 物価高騰対策ものづくり企業等支援事務局(ものづくり産業支援センター内)特設電話(☎327-5414)

暮らし何でも相談会

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

賃金不払いや不当解雇、保険の見直しなどの相談に、弁護士・社会保険労務士などの専門相談員が秘密厳守でお応えします。

とき 2月3日(土)10時~16時

ところ 労働福祉会館(神戸地子町388)

定員 20人(先着順)

参加料 無料

申込み 1月10日(水)から2月2日(金)までに、電話で暮らしホットステーションすずか(☎383-3358 9時30分~15時(火~金曜日))へ

令和6年三重県警察 年頭視閲式

交通防犯課 ☎382-9022 📠382-7603

とき 1月24日(水)10時~12時

ところ メッセウイング・みえ(津市北河路町19-1)

内容

○式典：警察本部長による部隊視閲、各種部隊の行進、車両の出動 など

○イベント：白バイ走行展示、音楽隊ミニコンサート、警察車両の展示、こども制服撮影会 など

※式典は、入場制限や、諸事情により中止する場合があります。

問合せ 三重県警察本部 警務課(☎059-222-0110)

1月10日は「110番の日」

交通防犯課 ☎382-9022 📠382-7603

110番は、緊急時の通報手段です。急ぎでない相談などは、最寄りの警察署や警察安全相談へお問い合わせください。

◆緊急の要件でない相談

○警察安全相談

連絡先 ☎#9110または ☎059-224-9110(通話料有料、土・日曜日、祝日を除く9時~17時)

※携帯電話からの利用も可能ですが、一部のIP電話からは利用できません。

◆聴覚や言葉の不自由な方の110番通報

○ファクス110番

何があったのか、場所はどこか、今の状況、氏名、住所、ファクス番号を書いて送信してください。

通報先 📠059-229-0110

○ウェブ110番

表示される画面の各項目に必要な事項を入力して送信してください。「110番センター」から折り返し、チャット方式で必要事項を尋ねますので、入力して送信してください。

通報先 ウェブ110番(📌<http://mie110.jp>)

○電話リレーサービス

専用アプリを使用し、手話や文字チャットを通じて通訳オペレーターに緊急通報の依頼ができます。

※本サービスを利用したい方は、日本財団電話リレーサービスへ利用者情報の事前登録を行ってください。なお、専用アプリをインストールしたスマートフォンなどを使用して緊急通報を依頼します。

問合せ 鈴鹿警察署地域課(☎・📠380-0110)

介護サービス相談員募集

鈴鹿亀山地区広域連合

☎369-3205 📠369-3202

対象 次の要件を全て満たしている方

○鈴鹿市または亀山市に在住で、高齢者福祉に情熱と理解のある方

○パソコン操作(文書作成、メール送受信など)ができる方

○自家用車などで介護施設などに訪問可能な方(月に10回程度)

○月に一度の連絡会に出席できる方

○業務として介護サービス事業に従事しておらず、介護サービス相談員養成研修(令和6年9月開催予定)に全日程参加できる方

※研修に関する費用は、公費で負担します。

任用期間 4月1日(月)~令和7年3月31日(月)(予定)(以降1年ごとの再任可能)

業務内容 介護施設などで利用者から、介護サービスの疑問や不安、職員に直接言いにくいことなどを聞き取り、活動状況を鈴鹿亀山地区広域連合へ報告の上、意見交換を行い、事業所へ伝えます。

報償 活動に応じて規定の額を支給

定員 3人

申込み 1月31日(水)17時15分まで(必着)に、履歴書(市販品)と作文(応募動機を800字程度、様式は自由)を直接または郵送で、鈴鹿亀山地区広域連合(〒513-0801 神戸1-18-18 市役所西館3階)へ

※来所する場合は、事前にご連絡ください。

※選考は、一次選考(書類審査)および二次選考(2月中・下旬に面接予定)を行った上で決定します。

県営住宅入居者1月定期募集

住宅政策課 ☎382-7616 📠382-8188

ところ 北勢ブロック:桑名市、川越町、四日市市、鈴鹿市、亀山市

問合せ・申込み 1月5日(金)から31日(水)まで(消印有効)に、申込用紙に必要事項を記入の上、郵送で鈴鹿亀山不動産事業協同組合(〒510-0253 寺家町1085-1 373-6802)へ

※申込用紙は三重県各建設事務所または県営住宅指定管理者で入手できます。

歯周病検診無料受診券の有効期限が近づいています

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

対象の方へ、令和5年8月にオレンジ色の封筒で受診券を送付しています。受診券を利用して、2月29日(木)まで無料で検診が受けられます。検診期間の終了間際になると、日程など希望に沿えない場合がありますので、早めに受診しましょう。

対象 市内に住民登録がある令和5年度に40歳・50歳・60歳・70歳になる方

※受診の際は、必ず事前に歯周病検診協力医療機関に電話で予約してください。

納税・国民健康保険料の 夜間窓口

納税課 ☎382-9008 📠382-7660

保険年金課 ☎382-9290 📠382-9455

とき 1月31日(水)17時15分~20時

ところ 納税課

内容 市税・国民健康保険料の納付、納税相談、口座振替の手続きなど

※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

有・料 広告

ご存じですか? アスベストの給付金

アスベストが原因と思われる、下記の診断を受けた方・そのご遺族の方へ

中皮腫 **肺がん** **石綿肺** **びまん性胸膜肥厚**

制度に詳しい弁護士がお答えしますので、下記の無料電話相談までお気軽にお問い合わせください。資料がなくともご相談いただけます。(※弁護士には守秘義務があるため、相談内容を第三者に漏らすことはありません。)

無料電話相談 0120-918-862 (受付)平日 9時~17時半

大阪弁護士会所属/弁護士法人マイタウン法律事務所
福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG薬院ビル7F 財源確保
〒513-0012 鈴鹿市石薬師町字東452-68
〒514-0001 津市北區角田町8-47 飯塚グランドビル 20 階
http://suzukaclinic.jp/

社会福祉法人けやき福祉会
鈴鹿けやき苑/鈴鹿清寿苑/鈴鹿香寿苑

サービス付き高齢者向け住宅
鈴鹿清寿苑
見学会開催 毎週土曜日(祝日) 10:00~12:00
10:00~3:00

社会福祉法人けやき福祉会 ☎059-373-2223
〒513-0012 鈴鹿市石薬師町字東452-68
まずはお電話ください Mail: daihyo@keyakien.jp

「広報すずか」に広告を掲載してPRしませんか?

「広報すずか」に広告を掲載してPRしませんか? 広報紙広告ならではのメリット

エリアを越えた情報発信 地域での知名度向上 自治体発行の高い信頼度の高い広報媒体

他エリア自治体広告もお任せください! 株式会社ジエータイド ☎092-716-1401

福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG薬院ビル7F 財源確保
株式会社ホーアの広告事業は、2021/12/1付で株式会社ジエータイドに会社化しております。

医療法人 鈴鹿クリニック

●痔 ●下肢静脈瘤手術(レーザー・クリップ)

●単径ヘルニア(脱腸) ●大腸内視鏡検査(ポリプ切除)

※膝・股関節の再生医療 ※は自由診療 10万円(税込)~

日帰り手術 保険対応

診療科目 内科・外科・血管外科・消化器内科・肛門外科・リハビリテーション科

三重県鈴鹿市伊勢町2229-8 ☎059-371-6800

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

※有料広告掲載に関するお問い合わせは、情報政策課(☎382-9036)へ

📣 お知らせ

令和5年分公的年金等の源泉徴収票の送付

保険年金課 ☎382-9401 📠382-9455

令和5年中に老齢基礎年金や老齢厚生年金などを受給された方に対して、1月下旬に日本年金機構から、令和5年分として支払われた年金の金額や、源泉徴収された所得税額などをお知らせする「令和5年分公的年金等の源泉徴収票」が送付されます。

※障害年金・遺族年金については、課税対象ではないため、源泉徴収票は送付されません。

※源泉徴収票の再交付は、ねんきんダイヤルまたは年金事務所へ連絡してください(市役所では再交付できません)。

問合せ ねんきんダイヤル(☎0570-05-1165(050で始まる番号で掛ける場合は☎03-6700-1165))、津年金事務所(☎059-228-9112)

※お問い合わせの際は、基礎年金番号の分かるものをご用意ください。

国民健康保険納付済額確認書の再交付

保険年金課 ☎382-9290 📠382-9455

確定申告の際に社会保険料控除の対象となる国民健康保険の納付済額をお知らせするため、10月下旬に「国民健康保険 納付済額のお知らせ」を送付しました。紛失などで納付済額の確認ができない場合は、「国民健康保険納付済額確認書」を再発行しますので、お申し込みください。

※年金から天引きされた国民健康保険料は、年金の支払者などから送付される源泉徴収票でご確認ください。

申込み 本人確認書類(マイナンバーカードや運転免許証など)、国民健康保険納付済額確認申請書を持って、直接または郵送で保険年金課、または直接地区市民センターへ

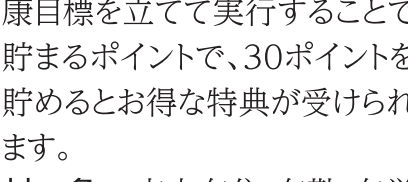
※本人確認書類は郵送で申請する場合は不要です。

※申請書は市ホームページで入手できます。

コミュニティ助成事業で備品が整備されました

地域協働課 ☎382-8695 📠382-2214

宝くじの社会貢献広報事業である、(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業の助成金を活用して、より活発な地域活動を行うために、国分町自治会にジェットヒーター、冷水高圧洗浄機などの備品が整備されました。



後期高齢者医療制度2つのお知らせの発送

福祉医療課 ☎382-7627 📠382-9455

◆保険料納付済額のお知らせ

1月下旬に、令和5年中に納付した後期高齢者医療保険料の納付額が記載されたお知らせを発送します。確定申告での社会保険料控除を受ける際にご利用ください。

※年金から天引きされた後期高齢者医療保険料も含まれます。

◆医療費のお知らせ

1月下旬に、令和5年1月から9月診療分までの医療費が記載されたお知らせが三重県後期高齢者医療広域連合から発送されます。確定申告での医療費控除の手続きなどにご利用ください。

※令和5年10月から12月診療分については、令和6年7月に発送予定です。

まだ間に合う！ すずか健康マイレージ

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

すずか健康マイレージは、健康目標を立てて実行することで貯まるポイントで、30ポイントを貯めるとお得な特典が受けられます。

対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方(平成17年4月1日以前に生まれた方)

とき 3月8日(金)17時15分まで

◆LINEで参加

参加方法 鈴鹿市公式LINEアカウントを友だち追加し、「基本メニュー」→「くらし」→「健康マイレージ」から

特典の申請方法 LINE上に掲載

◆チャレンジシートで参加

参加方法 健康づくり課、地区市民センターまたは市ホームページでチャレンジシートを入手

特典の申請方法 「特典交付申請書兼抽選応募用紙」に必要事項を記入の上、直接または郵送で健康づくり課(〒513-0809 西条5-118-3)、または直接保険年金課へ

住宅用火災警報器の設置

中央消防署 ☎382-9164 📠382-3905

住宅用火災警報器を取り付けていない住宅は法令違反です。中央消防署では、設置していない住宅に取り付けサポートを行っています。設置にお困りの方は気軽にご相談ください。

相談・依頼 ☎382-9164

対象 市内の自己所有の住宅にお住まいの方

内容 購入など火災警報器に関するあらゆる相談、屋内の適切な場所への取り付けなど

※住宅用火災警報器(電池式)は、消防署では販売していません。

※消防職員が市内の住宅を無作為に訪問し、防火啓発活動を実施しています。訪問の際はご協力をお願いします。

文化財防火デー消防訓練

南消防署 ☎・📠386-0630

1月26日「文化財防火デー」に合わせて、地域の皆さんと協力し、文化財を火災から守るための消防訓練を実施します。

とき 1月18日(木)10時30分～11時30分

ところ 悟真寺(白子本町2-27)

参加団体 寺院関係者、白子地区自治会、白子分団

地震に備えて家具を固定しましょう

防災危機管理課 ☎382-9968 📠382-7603

過去に発生した地震では、多くの方が家具の下敷きになり亡くなったり、家具の転倒などによるけがをして、避難ができなくなったりしています。

市では、災害時に支援が必要な方に、無料の家具固定を実施しています。

対象 次のいずれかに該当する方が属する世帯で、これまでにこの事業を利用されていない世帯

○65歳以上の方のみで構成する世帯に属する方

○身体障害者手帳(1級～3級)の交付を受けている方

○療育手帳Aの交付を受けている方

○精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方

○要介護認定3以上の方

内容 タンス、食器棚などの家具(3台まで)の固定

料金 無料

※1世帯1回限りです。年度内の実施件数に限りがあります。

申込み 電話で防災危機管理課へ

子育て応援館を利用する子育て団体募集

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

対象 市内に活動拠点を置き、主に市民で構成されている子育て関係団体

利用時間 9時～12時、13時～16時

※日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は除きます。

利用可能施設 プレイルーム、体育室、料理講習室

申込み

①子育て応援館で団体の登録申請を行い、登録証を受け取る。

※発行まで10日程度かかります。

※令和6年度の登録申請は2月1日(木)から開始します。

②毎月初日の開館日から翌月の利用分を申し込む。

※受け付けは先着順です。

※同じ時間帯に複数団体の利用はできません。

※午前・午後それぞれを1単位として、1団体合計4単位まで利用できます。

問合せ 子育て応援館(白子駅前6-33 ☎387-6125)

コンビニ交付サービスの一時運用停止

戸籍住民課 ☎382-9013 📠382-7608

コンビニエンスストアなどにおける証明書自動交付(コンビニ交付サービス)が、システムメンテナンス作業により、一時運用停止します。

とき	発行できない証明書
1月19日(金) 終日	全ての証明書
1月24日(水) 終日	住民票の写し 印鑑登録証明書 所得課税証明書

※1月24日は、現在戸籍の全部事項証明・個人事項証明、戸籍の附票の写しの発行はできません。

お知らせ

令和6年度 国有林モニター募集

農林水産課 ☎382-9017 📠382-7610

国有林の事業運営などについて理解を深め、意見・要望を国有林野行政に反映するためのモニターを募集します。

対象 18歳以上で、森林・林業および国有林に関心のある方

※国会および地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、令和3年度から令和5年度まで3年間連続して国有林モニターを務められた方を除きます。

期間 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

申込み 2月9日(金)までに、近畿中国森林管理局ホームページで

※詳しくは、同局ホームページをご覧ください。

問合せ 近畿中国森林管理局 企画調整課(☎06-6881-3412)

「鈴鹿市暮らしの便利帳2024」を全戸配布します

情報政策課 ☎382-9036 📠382-2219

令和3年に発行した「鈴鹿市暮らしの便利帳2021」の内容を更新し、新たに「鈴鹿市暮らしの便利帳2024」を作成しました。1月上旬から下旬にかけて市内全戸に配布します。

※2月以降も届かない場合は、情報政策課へご連絡ください。

水道管の凍結にご注意

営業課 ☎368-1670 📠368-1685

冬は、屋外の水道管が凍結することがあります。露出している水道管は、市販の保温材や布、毛布などを巻き付け、その上からビニールテープで固定するなどの対策を行ってください。

もし、水道管が凍ってしまった場合は、自然に溶けるのを待つか、タオルや布などをかぶせ、その上からゆっくと「ぬるま湯」をかけてください。

※熱湯を急にかけて、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。

屋外広告物禁止路線(禁止地域)

都市計画課 ☎382-9063 📠384-3938

国道23号中勢バイパス鈴鹿(安塚)工区が開通したことにより、道路両側100m以内の区域が屋外広告物の禁止地域となりました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※屋外広告物規制区域は、市ホームページ>シティガイド>地理情報で確認できます。

催し物

三重大学 地域研究フォーラムin鈴鹿

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

三重大学大学院人文社会科学部研究科の学生が、講義科目「三重の文化と社会」の中で、鈴鹿市をフィールドに1年間研究した成果の報告会を行います。

とき 1月28日(日)13時～16時

ところ 市役所本館12階 1203大会議室

参加料 無料(事前申込不要)

問合せ 三重大学 三重の文化と社会研究センター(☎059-231-9170 📧taiki.abe@human.mie-u.ac.jp)

手話奉仕員養成 ブラッシュアップ講座

障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607

📧shogaifukushi@city.suzuka.lg.jp

対象 次の全てを満たす方

・市内在住・在勤・在学の方

・手話奉仕員養成講座を修了したが、活用機会が少なく学び直したい方

・県の手話通訳者養成講座を未受講の方

とき 2月13日(火)・21日(水)・27日(火)、3月5日(火)・12日(火)・26日(火)19時30分～21時、2月17日(土)13時15分～16時30分

ところ 男女共同参画センター

内容 コミュニケーション力向上のため、災害時の聴覚障がい者支援につながる実践的な内容を学習します。

定員 20人(応募者多数の場合は抽選)

受講料 無料

申込み 1月22日(月)17時まで

に、申込用紙を直接、郵送、ファクスまたは電子メールで障がい福祉課(〒513-8701 住所不要)へ

※申込用紙は障がい福祉課または市ホームページピックアップで入手できます。

佐佐木信綱記念館特別展 「歌のころ・信綱のころ」

文化財課 ☎382-9031 📠382-9071

生涯一万首以上作歌した信綱の、歌人としての仕事を時代別に分けてひも解きます。新派歌人時代、充実期、熱海時代のそれぞれに発表した歌集を紹介し、序文にこめた信綱の思いや、歌集刊行に至るまでのエピソードなどを紹介します。

期間 1月17日(水)～3月17日(日)9時～16時30分(月・第3火曜日休館)

ところ 佐佐木信綱記念館 展示室(石薬師町1707-3)

観覧料 無料

◆**展示説明会**

とき 1月26日(金)13時30分から、2月16日(金)10時30分から

参加料 無料(事前申込不要)

大黒屋光太夫記念館特別展 「日本とロシアと光太夫 -近くて遠いおとなりさん-」

文化財課 ☎382-9031 📠382-9071

大黒屋光太夫がロシアから帰還したころ、日本は帝政ロシアの接近に直面していました。当時のロシア関係の資料とともに日露関係の出発点を振り返ります。

期間 1月18日(木)～3月17日(日)10時～16時(月・火・第3水曜日休館)

ところ 大黒屋光太夫記念館 展示室(若松中1-1-8)

観覧料 無料

※先着500人に展示内容を解説した図録を配布します。

◆**展示説明会**

とき 1月21日(日)10時30分から、2月15日(木)13時30分から

参加料 無料(事前申込不要)

公開講演会 「ぬくもりのある家庭」

健康福祉政策課 ☎382-9012 📠382-7607

とき 2月23日(金・祝)14時～16時

ところ ふれあいセンター(南玉垣町6600)

内容 子育てや保護司を務めた経験から、命の大切さや親の責任などについて語る「更生保護の父 金原明善物語」の講談

講師 一龍齋貞花さん

申込み 不要

問合せ 鈴鹿更生保護サポートセンター(☎381-6800)

みんなの保健室 すずカフェ

健康福祉政策課 ☎382-9012 📠382-7607

病院に行くほどではないけれど、気になることや相談したいことについて、医療・保健・福祉の専門スタッフが応えます。

とき 毎月第2土曜日10時～14時

ところ 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス1号館1階 学生ラウンジ(南玉垣町3500-3)

※駐車場はあります。ピンク色ののぼり旗が目印です。

参加料 無料(事前申込不要)

問合せ 鈴鹿みんなの保健室(📧minnanosuzucafe@gmail.com)

お茶イベント

農林水産課 ☎382-9017 📠382-7610

とき 1月13日(土)・14日(日)10時～18時

ところ イオンモール鈴鹿1階 中央コート(庄野羽山4-1-2)

内容

・すずか産のお茶・お茶製品の販売

・イオンモール鈴鹿内の一部飲食店で鈴鹿のお茶を使用した期間限定商品の販売

・白子高校の生活創造科食彩コースの生徒が考案した鈴鹿のお茶商品の販売

スポーツの杜鈴鹿 短期教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿

☎392-7071 📠372-2260

申込み 1月9日(火)(先着順)から、直接水泳場またはホームページで

名称	対象	日程	時間	ところ	定員(人)	参加料(税別)	持ち物
バドミントン	小学生	2月2日・16日(高松緑川)	17時～18時	水泳場	各15	各900円	
キッズダンス	小学生	2月6日・13日・20日(高松緑川)	18時～19時	水泳場	各20	各740円(金300円)	
フリスビー(初級)	小学生	2月7日・21日(高松緑川)	13時～14時	水泳場	各15	各1,000円	習いシューズ
バドミントン	18歳以上の女性(子どもが高校生)	2月9日(高松緑川)	11時～12時	水泳場	各15	1,500円	ヨガマット
エアロビクス	18歳以上の女性	2月14日(高松緑川)	11時～12時	水泳場	各15	1,100円	ヨガマット
卓球	18歳以上の女性	2月20日(高松緑川)	11時～12時	水泳場	各10	1,100円	習いシューズ ヨガマット

🌟🌟 催し物

法務局職員による 遺言書作成体験会

市民対話課 ☎382-9004 📠382-7660

あなたの大切な人と財産を守るために、民法で定めた自筆証書遺言書作成の基礎知識を学び、実際に作成体験ができます。

※遺言書の内容に関する相談や助言はできませんので、民法上の要件についてのみアドバイスします。

と き 1月15日(月)9時～16時

と ころ 津地方法務局(津市丸之内26-8)

定 員 12人(先着順)

※1枠50分間で、2人まで申し込みできます。

参加料 無料

申込み・問合せ 電話で津地方法務局供託課(☎059-228-4133(平日8時30分～17時15分))へ

第43回鈴鹿市立 小・中学校書写展

教育指導課 ☎382-9028 📠383-7878

と き 1月20日(土)・21日(日)10時～17時、1月22日(月)10時～14時

と ころ イオンモール鈴鹿2階イオンホール

入場料 無料

野鳥観察会

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214

📧kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

と き 2月3日(土)10時～12時

と ころ ダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森)(住吉町)

講 師 藤井英紀さん(日本野鳥の会三重)

定 員 30人(応募者多数の場合は抽選)

※集合場所など詳しくは、後日当選者に連絡します。

申込み 1月19日(金)12時までに、住所・氏名・電話番号・参加人数を電子メールで環境政策課へ

鈴鹿市ものづくり企業フェア

産業政策課 ☎382-7011 📠384-0868

市内中小ものづくり製造企業が持つ優れた技術や製品をPRすることで、企業同士のマッチング機会を創出し、市民との交流や親睦を深めます。

と き 1月20日(土)10時～16時

と ころ 鈴鹿ハンター1階 センターコート・サブコート・屋外弁天広場(算所2-5-1)

内 容

○市内中小製造企業の技術や製品を紹介するための企業展示会

○ものづくり産業支援センターの連携機関による展示会、現場支援や人材育成研修などの事業紹介

○展示企業による自社PRタイム

○企業体験コーナー

入場料 無料

医師による市民健康講座

「今日からできる! 高血圧予防～ほうっておくとどうなる?～」

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

専門の医師が、高血圧の原因や症状、治療・予防方法について、分かりやすく講演します。ご自身の健康のために、ぜひこの機会にお越しください。

対 象 市内在住の方

と き 2月15日(木)13時15分～14時30分

と ころ ふれあいセンター(南玉垣町6600)

講 師 角田健太郎さん(循環器内科医)

定 員 200人(先着順)

申込み 1月5日(金)から、電話で健康づくり課へ

※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせでお越しください。

糖尿病予防教室

～血糖値が気になりはじめたら～

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

2型糖尿病は、生活習慣病が原因の1つといわれています。健康診断で「糖尿病の気がある」と言われたら、これまでの生活習慣を見直すチャンスです。

糖尿病のことを知り、日常的に続けられる効果的な運動法や食べ方などを楽しく学び、健康力を高めましょう。

対 象 40歳以上70歳未満の市民で、血糖値が高めといわれたことがある方

※糖尿病の方や持病で受診中の方は、主治医と相談の上、お申し込みください。

※2回とも参加できる方を優先します。

※ご家族の方も参加できます。

と き

①基礎・栄養編:2月7日(水)10時～11時30分

②運動編:2月21日(水)10時～11時30分

と ころ 保健センター

内 容 糖尿病予防の基本、食事のコツ、運動体験

講 師 糖尿病療養指導士、管理栄養士、健康運動指導士、保健師

定 員 20人(先着順)

参加料 無料

申込み 1月10日(水)8時30分から、電話で健康づくり課へ

博物館入門講座

「奈良時代の国分寺の仏像を考える」

考古博物館 ☎374-1994 📠374-0986

📧kokohakubutsukan@city.suzuka.lg.jp

国分寺にはどのような仏像が安置されていたのでしょうか。県内における仏像研究第一人者がその謎に迫ります。

と き 2月10日(土)13時30分から

と ころ 考古博物館 講堂

講 師 瀧川和也さん(三重県総合博物館)

定 員 50人(応募者多数の場合は抽選)

聴講料 無料

※博物館入門講座に参加の方は、常設展を無料で観覧できます。

申込み 1月26日(金)まで(必着)に、講座名、希望者の住所・氏名・電話番号を記入の上、ファクス、はがきまたは電子メールで考古博物館(〒513-0013 国分町224)へ

※1回で2人まで申し込みできます。

体験講座「とんぼ玉を作ろう」

考古博物館 ☎374-1994 📠374-0986

📧kokohakubutsukan@city.suzuka.lg.jp

ガラスをバーナーで溶かしてとんぼ玉を2個作ります。

対 象 中学生以上

と き 2月17日(土)・18日(日)

・午前の部:9時15分から

・お昼の部:11時30分から

・午後の部:14時から

と ころ 考古博物館 展示ホール

講 師 安藤邦江さん(ガラス工芸職人)

定 員 各回6人(応募者多数の場合は抽選)

参加料 3,000円

※ストラップとネックレスに仕上げる材料費を含みます。

申込み 2月2日(金)まで(必着)に、講座名、希望時間(第2希望まで)、住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号を記入の上、ファクス、はがきまたは電子メールで考古博物館(〒513-0013 国分町224)へ

※1回で2人まで申し込みできます。

上級救命講習受講者募集

中央消防署 ☎382-9164 📠382-3905

対 象 市内在住・在勤の中学生以上の方

と き 2月18日(日)9時～18時

と ころ 消防本部4階 多目的室(飯野寺家町217-1)

内 容 応急手当の重要性、成人・小児・乳児の心肺蘇生法の習得、AEDの取り扱い要領、異物除去法、止血法、傷病者の管理法、搬送法など

※後日、修了証を発行します。

定 員 20人(先着順)

参加料 無料

持ち物 動きやすい服装、筆記用具、ハンカチ(タオル可)

問合せ・申込み 1月13日(土)9時から、直接または電話で中央消防署(飯野寺家町217-1 ☎382-9164)へ

1月の納税・納付

○市民税・県民税…4期

○国民健康保険料…7期

【納期限は1月31日(水)です】

ひがやう 人権尊重の輪

災害と人権

防災危機管理課 ☎382-9968 📠382-7603

📧bosaiikikanri@city.suzuka.lg.jp

人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214

📧jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

いつ発生するか分からない地震や津波などの自然災害。被害を最小限に抑えるためには、自助・共助・公助それぞれが、災害対応力を高め、連携することが大切であるといわれています。

その中でも、特に重要なのは「共助」です。大規模災害が発生したとき、行政機関や自治体の公的支援(消防や自衛隊など)が災害地に到着するにはかなりの時間を要することになります。このため、隣近所の人たちと協力して、高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦、外国人など、全ての被害にあった方を、互いに助け合うことが大切となってきます。誰一人取り残さず、大切な命を守るためには、全ての人が互いに思いやり、人権尊重の視点を持っておくことが大切です。あらゆる想定をしながら、災害に備えておきましょう。

また、災害時だけでなく、平常時から人権視点を持っておくことは、よりよい社会の構築につながります。どのようなときでも相手の立場を尊重し、意識することを心掛けましょう。

誰もがいつまでも楽しめるニュースポーツ。このコーナーでは、さまざまなニュースポーツの魅力を紹介します。

今月のスポーツ ロゲイニング

オーストラリア発祥のロゲイニングは、地図に示されたチェックポイントを回り、制限時間内でチェックポイントごとに決められた点数をいかに多く獲得できるかを競う野外スポーツです。

大会の多くはチーム対抗戦で実施されます。仲間と協力しながら点数を稼ぐことで、絆が深まることも魅力の一つです。



スポーツ推進委員

こくぼ ひであき
小久保 英昭 さん

時間内にたくさん回れました!

まちを歩いて回ることによって、新たな発見ができますよ。



競技のここが楽しい!

各チェックポイントごとに点数が異なるため、ルート選定などの戦略が勝敗を分けます。

どうやって
巡ろうか~

チェックポイントを目指して歩く!



3月2日(土)、鈴鹿市スポーツ推進委員協議会主催のロゲイニング大会を開催します。1月9日(火)から2月10日(土)まで、右のQRコードで申し込みができます。詳しくは、スポーツ課(☎382-9029)へお問い合わせください。



ひと・まち・モータースポーツ

モータースポーツお宝探検隊 Vol.21

今回は、筆者自身の“お宝”である1979年7月に行われた第2回「鈴鹿インターナショナル8時間耐久オートバイレース」(鈴鹿8耐)の観戦券と公式プログラムを紹介します。

この大会は、鈴鹿8耐が世界選手権に昇格する前の大会だったため、参加車両の制限も少なく、250ccから1000ccまでの市販車やレース専用車など、多彩なマシンが出場可能でした。私にとって生まれて初めてのレース観戦でしたが、自分が普段乗っているバイクや憧れのマシンが、広くて大きな鈴鹿サーキットをすごいスピードで駆け抜ける姿に大きな衝撃を受けたものです。

8時間にわたるレースは、緊張のル・マン式スタートから、炎天下の過酷な戦いを経て夕闇のチェッカーへ。そしてフィナーレを飾る大輪の花火…。何から何まで感動と驚きに満ち、まるで壮大なドラマを見ているような体験でした。

色あせた冊子とチケットを見るたびに、あの輝く夏空とレーシングサウンドが今でも鮮明によみがえってきます。



▲第2回「鈴鹿インターナショナル8時間耐久オートバイレース」(鈴鹿8耐)の観戦券と公式プログラム

なかのよしげ

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

キーボード



新年明けましておめでとうございます。本年も、広報すずかをご愛読いただきますよう、よろしくお願いいたします。

広報新年号を飾る特集では、オープンしたばかりの“りんりん”を紹介しました。編集にあたり、オープニングイベントなど、何度か施設を取材しました。「とびきりの笑顔を撮ろう」、そう意気込んで子どもたちの撮影に挑むものの、お父さんやお母さんに向けていた笑顔はどこへやら。カメラを向けると急に“きよとん”とした表情になってしまうこと数知れず…。掲載した写真の向こう側には、たくさんの笑顔が隠れていることを前提に、ご覧いただければと思います。

取材中、スタッフと利用者、利用者同士が交流し、「アットホームな雰囲気」が感じられた“りんりん”。笑顔のスタッフがお待ちしていますので、子育て中の方はぜひご利用ください。(一)